

西脇市教育委員会会議録

令和4年1月定例会

令和4年1月25日

西脇市教育委員会

西脇市教育委員会会議録
令和4年1月定例会

- * 定例会招集方法
文 書
- * 定例会開催年月日
令和4年1月25日
- * 開催場所
中会議室
- * 開会及び閉会時刻
開会 午後3時
閉会 午後4時20分
- * 議事日程
別紙議事日程のとおり
- * 本日の会議に付した事件
 - 日程第1 ー 会議録署名委員の指名について
 - 日程第2 ー 前回会議録の承認について
 - 日程第3 ー 会期の決定について
 - 日程第4 ー 教育長報告
 - 日程第5 議案第1号 令和3年度西脇市少年スポーツ・文化大賞「絆賞」の決定について
 - 日程第6 報告第1号 教育委員会事務局職員の人事異動について
 - 日程第7 報告第2号 令和4年度レントン市中学生親善事業の中止について
 - 日程第8 報告第3号 西脇市保育環境改善等事業補助金交付規程の一部を改正する告示の制定について

* 出席委員
 教 育 長 笹 倉 邦 好
 委 員 岸 本 み の り
 委 員 柴 垣 美 紀
 委 員 藤 尾 寛
 委 員 和 多 眞 乗

* 欠席委員及び欠員
 な し

* 議場に出席したものの職氏名
 教 育 部 長 森 脇 達 也
 教 育 委 員 会 参 事 遠 藤 一 博
 学 習 環 境 規 模 適 正 化 推 進 高 橋 芳 文
 担 当 次 長 兼 教 育 総 務 課 長
 学 校 給 食 セ ン タ ー 所 長 山 下 由 美
 学 校 教 育 課 長 松 本 亨
 学 校 教 育 課 主 幹 兼 教 育 研 究 室 長 衣 川 正 昭
 幼 保 連 携 課 長 正 木 万 貴 子
 人 権 教 育 課 長 伊 原 正 貴
 図 書 館 長 楠 本 昌 信

* 会議録作成者の職氏名
 教 育 部 長 森 脇 達 也

令和4年1月西脇市教育委員会定例会

議 事 日 程

1月25日 午後3時開会 中会議室

日程	議案番号	件 名
第1		会議録署名委員の指名について
第2		前回会議録の承認について
第3		会期の決定について
第4		教育長報告
第5	議案第1号	令和3年度西脇市少年スポーツ・文化大賞「絆賞」の決定について
第6	報告第1号	教育委員会事務局職員の人事異動について
第7	報告第2号	令和4年度レントン市中学生親善事業の中止について
第8	報告第3号	西脇市保育環境改善等事業補助金交付規程の一部を改正する告示の制定について

西脇市教育長 笹 倉 邦 好

◎教育長

—————〔教育長あいさつ…記述省略〕—————

◎教育長

藤原委員が退任され、後任として12月23日付けで和多眞乗教育委員にご就任いただきました。それでは、和多委員から一言ごあいさつをいただきたいと思います。

○委員

新しく教育委員となりました和多眞乗と申します。至らぬ点が多々ありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

◎教育長

ありがとうございました。よろしくお願いいたします。それではここで、事務局職員の自己紹介をさせていただきたいと思います。

—————〔順次自己紹介…記述省略〕—————

◎教育長

まず、日程第1、「会議録署名委員の指名について」を議題といたします。会議録署名委員につきましては、私から指名させていただきます。柴垣委員、藤尾委員の両氏にお願いいたします。よろしくお願いいたします。

◎教育長

次に、日程第2、「前回会議録の承認について」を議題といたします。前回会議録につきまして全員のご承認をいただいでよろしいでしょうか。

—————〔「異議なし」の声あり〕—————

◎教育長

ご異議なしと認め、全員の承認といたします。

◎教育長

次に、日程第3、「会期の決定について」を議題といたします。1月25日、午後3時から、本日1日と決定したいと思います。これにご異議ございませんか。

—————〔「異議なし」の声あり〕—————

◎教育長

ご異議なしと認め、会期は本日1日といたします。

◎教育長

次に、日程第4、「教育長報告」を議題といたします。事務局から報告をお願いします。

—————〔報告…記述省略〕—————

◎教育長

報告が終わりました。何か質疑、ご意見ございませんか。

○委員

学校給食センターの滞納対策会議について、現在どのくらい滞納があるか教えていただけますでしょうか。

○事務局

平成17年度からの累積滞納額が約 170万円となります。平成26年以前の滞納分については、このまま置いていても徴収の可能性がありませんので、不納欠損について検討しているところです。この滞納対策会議の委員構成としては、各学校の主幹級以上ということで、現在は各学校の教頭としばざくら幼稚園の園長が構成委員となっており、既に2回会議を開催しています。4月上旬にも集まっていたいており、各学校の未収状況という一覧表を配布しており、給食センターで回収可能な部分については、訪問や電話勧告等をしています。どうしても事情等があり収納に至らない家庭については、学校にも協力いただいています。

○事務局

約 170万円ということで、非常に大きい額となっておりますが、そのほとんどが平成25年度以前の分になります。平成26年度以降については、各学校の教頭先生と学校給食センター所長が連携して徴収しておりますので、数件のみで金額も少額となっております。平成25年度以前分は居所不明や既に卒業されているということが多く、なかなか徴収ができないということで、現在は平成26年度以降の滞納がなくなるように努力をしております。

○委員

ありがとうございます。具体的な件数は何件ほどになっているのでしょうか。

○事務局

平成25年度以前の分については、約90件残っている状況です。平成26年度以降の分については数件で、金額も約10万円程度で、順次収納に至っております。

○委員

給食センターのアンケートが昨年末に実施されたと思いますが、いつ結果が出るのか、また、各家庭にどのようなかたちで配布されるのかをお聞きしたいです。

○事務局

実際に給食を食べている児童生徒及び教諭を対象として、回収期限を令和3年12月10日金曜日に設定し、アンケートを実施させていただきます。

した。当初の予定では1月末までにホームページに掲載したいと考えていましたが、対象者が3,000人以上のため集計が想定通り進んでいないことや、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、給食の食数調整等の事務に追われているため、当初の想定よりも結果発表が遅くなる見込みです。少なくとも2月中にはホームページに掲載したいと考えております。また、各学校から希望がありましたら、学校別のデータも送付したいと考えています。保護者に向けた告知方法としましては、ホームページの掲載を見ていただくことになると思います。

○委員

スポーツ振興室のらくらくウォーキングについてですが、以前、国道開通に伴った事業として、同じような事業が開催されており、参加させていただき非常に楽しかった思い出があります。このらくらくウォーキングは既に何度か開催されているということですが、私はこの場ではじめて知りました。もっと周知に力を入れて多くの参加者を募る方法があれば、より健康福祉に役立つのではないかと考えています。開催1回あたりにどれくらいの方が参加されているのでしょうか。

○事務局

らくらくウォーキングは月1回から2回、スポーツ推進員の方を中心として実施しています。開催1回あたりの平均人数は約20名で、おっしゃっていただいたようにPRを行い、多数の方に参加いただきたいところです。一方で、1回の開催に人数が集中する事態は避けたいので、スポーツ推進員の方と調整を図りながらできるだけ各開催の人数を分散して手軽に歩いていただけるよう努めたいと思います。また、距離の問題によって難しい方もおられますので、そのあたりも調整していきたいと考えています。

○委員

ウォーキングの距離については、3キロ前後の距離設定が多い印象です。長めの距離や、イベント性を持たせた活動、景勝地を回るような活動も実施されているとは思いますが、インターネットでは日時・集合場所・時間のような簡潔な情報のみ記載されているので、写真等も掲載いただくと、よりイメージが沸きやすいのではないかと考えました。

○事務局

いい意見をいただきましたので、参考にさせていただきます。地区ごとに10キロ前後のコースがあり、コース内の有名な神社等を手帳に記載しているケースもありますので、その辺りを含めてPRするようにしたいと思います。また、以前は健康課と一緒に手帳を作成しポイントを付

与するような取組も行っていましたので、その辺りも含めて調整させていただきたいと思えます。

◎教育長

生活文化総合センターでは、歴史探索のご案内をさせていただいており、遺跡を巡るハードなメニューとなっております。それらも含めて考えると、さまざまな種類の取組があるように思えます。

○事務局

基本的に周知不足だと思えますので、できるだけ周知させていただくよう努めます。

◎教育長

ほかにご質問がないようですので、教育長報告を終わります。

◎教育長

次に、日程第5、議案第1号「令和3年度西脇市少年スポーツ・文化大賞「絆賞」の決定について」を議題といたします。担当課から提案説明をお願いいたします。

—————〔提案説明…記述省略〕—————

◎教育長

平成14年からスタートした賞になりますが、子どもたちに対して市単独で顕彰する制度はあまりありません。賞がスタートした平成14年の記録を見ると、陸上の全国ジュニアオリンピックで、西脇中学校の陸上部が400メートルリレーで全国一位になっているので、この功績が、賞ができるきっかけとなったのではないかと考えています。スポーツについては、今日まで計26人・8団体を表彰していますが、そのうち19人・3団体を陸上競技が占めています。他には空手や野球等で全国大会への切符を掴み、表彰した例があります。どうしても競技によって絞られてくる部分があるので、できるだけいろいろな推薦を出してきていただいて、多くの子どもたちにチャンスを与えられる幅広い賞になればいいなと思っています。文化については、今日まで計35人・5団体表彰していますが、圧倒的に美術が多いです。音楽・俳句・詩歌・作文や、最近では数学理科オリンピックで好成績を収めていますので、さまざまな分野で活躍しているところを、うまく掘り起こしていきたいと考えています。ただ、表彰には基準があり、県1位・近畿全国規模でトップクラスでないとなかなか賞を貰えないところですので、スポーツ・文化のいずれにしても、団体の場合は非常に厳しい部分があります。中学校の音楽では、吹奏楽部のコンクール等がありますが、小学校でオーケストラを行っているところは全国的に少ないため、受賞するには非常に広い対象者の中

で選ばれないとチャンスがないことになります。こういったところから考えると、見直しを図りながら多くの子どもたちにチャンスを与え、子どもたちの成長に繋がる賞にしていきたいと個人的に思っています。

◎教育長

提案説明が終わりました。何か質疑、ご意見ございませんか。

◎教育長

質疑、ご意見がないようですので、これより採決に入ります。議案第1号「令和3年度西脇市少年スポーツ・文化大賞「絆賞」の決定について」を原案のとおり決することにご異議ございませんか。

—————〔「異議なし」の声あり〕—————

◎教育長

ご異議なしと認めます。よって議案第1号は原案のとおり可決されました。

◎教育長

次に、日程第6、報告第1号「教育委員会事務局職員の人事異動について」を議題といたします。担当課から報告をお願いいたします。

—————〔報告…記述省略〕—————

◎教育長

報告が終わりました。何かご質問ございませんか。

◎教育長

ご質問がないようですので、「教育委員会事務局職員の人事異動について」を終わります。

◎教育長

次に、日程第7、報告第2号「令和4年度レントン市中学生親善事業の中止について」を議題といたします。担当課から報告をお願いいたします。

—————〔報告…記述省略〕—————

◎教育長

報告が終わりました。何かご質問ございませんか。

◎教育長

令和2年度から続いて、3年連続の中止となりました。日本と比べてアメリカの方が厳しく判断が早いようで、苦戦している状況です。中止している間にレントン市の人口はどんどん膨らんでいます。以前の人口規模はほぼ同じでしたが、今ではレントン市の人口は約10万人となっております。オンラインでいろいろと交流できればいいなと思っています。レントン市との事業については、国際交流の担当課との関連・連携もあ

りますので、市を挙げて一緒にやっていかなければならない部分があります。

◎教育長

ご質問がないようですので、「令和4年度レントン市中学生親善事業の中止について」を終わります。

◎教育長

次に、日程第8、報告第3号「西脇市保育環境改善等事業補助金交付規程の一部を改正する告示の制定について」を議題といたします。担当課から報告をお願いいたします。

—————〔報告…記述省略〕—————

◎教育長

報告が終わりました。何かご質問ございませんか。

○委員

事業に金額の差がありますが、どのような理由で差がついているのかを教えてくださいませんか。

○事務局

助成事業の財源に国の補助を利用しており、補助規定の基準額に若干差があります。また、一時預かり等については施設の定員等によって金額が決まっています。補足として、延長保育と一時預かりの違いについて説明します。保育認定を受け16時や17時までの遅い時間帯までいらっしゃるお子様が時間を延長する場合は、延長保育にあたります。幼稚園部で14時ぐらいまで教育でいらっしゃるお子様の14時以降の延長と、在園児以外の一般のお子様を預かるのが一時預かり事業にあたります。

◎教育長

ご質問がないようですので「西脇市保育環境改善等事業補助金交付規程の一部を改正する告示の制定について」を終わります。

◎教育長

これをもちまして、本日の議事は、すべて終了いたしました。慎重にご審議をいただきまして、ありがとうございました。それでは、このほかに委員様方からご意見等がございましたらご発言願います。

○委員

先日、兵庫県教育委員が学校問題サポートチームを新設するという報道がされていきました。いじめや不登校等の対策チームが出来て、予算が付くというような内容でした。県の取組はどのような内容で、西脇市はどういったかたちで携わるのかお聞きしたいです。

○事務局

西脇市は播磨東教育事務所管内に該当しますが、教育事務所管内に学校支援チームが既に立ち上がっています。元スクールソーシャルワーカーの方や、元生徒指導の担当の方等、播磨東教育事務所内で3名が学校支援チームに配置されています。播磨東教育事務所の学校支援チームは、年に2回管内すべての学校を訪問し、サポートを行います。訪問の際は、事前に学校別の昨年度の生徒指導事案や不登校生徒数等を把握して、個別の問題に寄り添ったかたちで行われます。そして、1回目の訪問を終えた後に、2回目の訪問までにさまざまな支援を行います。不登校事案や生徒指導事案が挙がる度に、全ての事案を学校支援サポートチームが目を通していきますので、学校として困っていることや課題等があれば、学校からの申請で教育委員会を通じて学校支援サポートチームに派遣要請をすることも可能です。このような体制が既に敷かれています。

○事務局

知っている範囲内での回答となりますが、ご質問いただいた県に新設されるサポートチームは、弁護士や臨床心理士等の各分野の専門家にいじめや不登校の対応等で学校に入ってもらう制度のようです。既に似たような内容のサポートチームはありましたが、専門家の見識から対応していく新しい試みとなるということで理解しております。

○事務局

西脇小学校の国重要文化財指定に関してご報告させていただきます。2月の教育委員会でも正式に条例制定というかたちで報告をさせていただきますが、事前に現時点での報告をさせていただきます。国の重要文化財に指定され、今後も現役の小学校として使用しながら運営していかなければなりません。文化財の価値を損なわないように、また、教職員の異動があった際に取扱いが変わらないようにということで、保存活用計画の作成について文化庁から指導がありました。その計画作成するための予算を、令和4年度の予算で要求をしていますが、現在、財政課と調整中です。内容としましては、学識経験者の方2名と区長・PTA・公募委員・校長先生等と、市役所の観光関係課長と防災関係課長等々が委員になって今後の活用を検討していくというようなかたちで進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

○事務局

本来であれば、教育委員会、市の部長会で審議された後に市議会に上程するという流れになりますが、まだ予算が通っていないため教育委員会にかけられないという点があります。しかしながら、2月の教育委員会は28日ということで、既に3月議会が始まっておりますので、事後報

告になってしまうため、先にお知らせをさせていただきます。ご了承くださいたいと思います。

◎教育長

また、新型コロナウイルス感染症についてですが、他市町でも新聞等で情報が公表されはじめておりますので、西脇市でも喫緊について公表を考えています。公表の前に教育委員の皆様には状況をお伝えします。

○事務局

まず本市の小中学校の現状をお伝えします。西脇小学校の1年生・2年生の各1クラスが本日まで学級閉鎖となっております。また、3年生は2クラスございますが、27日まで学年閉鎖をしております。続いて重春小学校は、1年生1クラス、2年生1クラス、4年生1クラスが本日まで学級閉鎖となっております。続いて中学校ですが、西脇東中学校の1年生が、1クラスとなりますが26日まで学年閉鎖ということになります。他の小中学校につきましても学校長より報告がいくつか出てきておりますが、まだ大きな事態には至っておりません。関連して、放課後児童クラブにも休所がございます。西脇児童クラブが1月27日まで休所、重春児童クラブについても本日まで休所で明日から再開という現状でございます。今後増えてくることももちろん想定しておりますので、先ほど教育長が申しましたとおり、どのように公表していくかということを検討しています。今までは子どもの人権等の問題で公表を積極的にしないという方針でありましたが、ある一定程度の情報をお伝えして、市民の方・保護者の方へ周知することも大事だということで、現段階では学校名・人数・学級閉鎖、学年閉鎖の区分の情報は公表することを検討しています。また、教職員の感染者も1名確認していますが、そのような場合も学校名と人数のみ公表して、個人情報配慮をしながら情報提供することを考えています。近隣では三木市や加東市も同じような対応を取っており、北播磨管内でも多少の違いこそありますが、情報交換の中で他市町と足並みを揃え、同じようなかたちで公表していくことになると考えています。現在、感染者の急増により、保健所の状況もかなり逼迫しております。先週までは濃厚接触者の指定やキットの配布ということで、一定数の感染者が出た場合やクラスターが確認できた場合は、保健所から検査キットが届いて採取を行っていましたが、今週から流れが変わっています。濃厚接触者についてはそれぞれで判断してくださいということなので、陽性者が出た場合の濃厚接触者の判断が大変難しくなっております。検査キットについても新聞の報道等で既に情報が出ているとおり、不足している状況ですので、保健所では検査を行わないとい

うことになりましたので、今後の対応としては、学校・市教委から検査キットを配布するか、以前に戻りましてかかりつけ医に行ってPCR検査を受けるかたちになることが想定されます。保健所がそのような状況になっていますので、西脇市としては、西脇市多可郡医師会及び学校医の先生と密に連携を取って対応していきたいと考えています。2月中旬に推薦入試、3月中旬に一般入試を迎えますので、その時に混乱しないよう、また、学校によって対応の差がないように調整を図っているところです。

○事務局

報道にもあったとおり、兵庫県が大阪府・京都府と共にまん延防止等重点措置区域に指定される見込みとなっており、県では対策本部会議が開催されている最中です。県の対策本部会議を受けて、明日西脇市でも朝9時から対策本部会議を開き対策を決めていく予定です。今のところ情報が定かではありませんが、まん延防止等重点措置では、飲食店の時短要請や酒類の提供についての話がメインとなっており、その他施設の時短営業や、イベントの参加人数の基準が変わる可能性は少ないと言われています。市としても県に準じた対応になる可能性が高いですが、教育委員会では1月下旬から3月にかけて、毎週末に非常に大きなイベントを抱えております。その中で、現段階の対応でいけば、劇団四季やズーラシアンブラス等については、予定通り開催できる方向かと思えます。しかしながら、まん延防止等重点措置とは別に、兵庫県教育委員会から学校長に対しての通達等がありまして、保護者を呼んで行う行事については子どもたちの感染リスクが高いのでできるだけ控えてくださいという内容となっています。また、エッセンシャルワーカーとされる方の行事は軒並み中止になっておりますので、そのあたりも考慮しながら、市としても子どもたちに関係する行事はできるだけ中止の方向でということも含めながら調整をしていきたいと思っております。明日の対策本部会議で行事についての方針が決まりましたら、教育委員の方々にお知らせさせていただきたいと思っておりますが、現在はそのような状況だということでご理解いただきたく思います。

◎教育長

ほかにご意見ないようですので、続きまして、各所属長から諸報告がありましたら、順にお願いします。

—————〔報告…記述省略〕—————

◎教育長

報告が終わりました。ご質問ございませんか。

—————〔質疑等なし〕—————

◎教育長

ご質問がないようですので各所属長からの報告を終わります。

◎教育長

それでは、次に「次回定例会の開催日時について」協議をお願いします。事務局から提案がございましたらお願いします。

—————〔提案説明…記述省略〕—————

————— 協 議 —————

◎教育長

それでは協議の結果、次回の定例会は2月28日（月）午前10時からと決定いたしますのでご予定をお願いいたします。

◎教育長

これをもちまして、本日の定例教育委員会を閉会いたします。ご苦労様でした。

————— 閉 会 —————